

乙竹岩造 おつたけ いわぞう 教育學者、文學博士。明治八年九月二十九日(三重縣生乳、昭和二十八年六月十八日歿(一八七五—一九五五))。號梅溪、梅溪學人。高等師範學校卒。東京文理科大學教授。

著書 『新倫理學大意』(明治三十二年六月一日同文館)『最近教育叢書』(一)、『第壹回兒童教養講習會錄』(合著・成澤全兵衛編、大正六年十月十五日兒童教養研究所)、『放送講演 近世教育思潮講座』(合著、昭和十一年四月十五日日本放送協會)、『日本女子新教育學』(訂正再

版・昭和十一年十一月二十四日培風館)、『武士道の精神』(合著・

武士道學會編、昭和十六年十一月十一日帝國書籍協會)、『御木木幸

吉』(昭和二十二年三月十五日培風館)、『傳記御木木幸吉』(昭和

二十五年五月二十五日大日本雄辯會講談社)等。文獻公、渡部政盛編

『乙竹岩造氏の教育學』(昭和九年五月十日日本教育學會)、『近世

に於ける歴史・地理關係に民教育資料展觀目錄』文學博士乙竹岩造氏

所藏』(昭和九年十一月十八日大塚史學會)、『乙竹岩造先生喜壽祝賀

會編』『教育学と教育史学』乙竹岩造博士喜壽記念論文集』(昭和二十

七年十一月一日東洋館出版社)、『東京教育大學教育學教室編』乙竹文

渣白錄』(昭和二十年五月二十五日

刊)がある。

